

各 位

会社名 株式会社ヴィレッジヴァンガードコーポレーション  
 代表者名 代表取締役社長 白川 篤典  
 (JASDAQ・コード 2769)  
 問合せ先 常務取締役 佐々木 敏夫  
 電話 052-769-1150

## 2021年5月期通期業績と前期実績の差異に関するお知らせ

2021年5月期(2020年6月1日～2021年5月31日)の業績予想は開示しておりませんが、当該通期業績と前期実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

### 1. 2021年5月期通期業績と前期実績値の差異

#### (1) 連結業績と前期実績値の差異(2020年6月1日～2021年5月31日) (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株式 に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績値(A)	29,267	△286	△308	△618	円 銭 △94.11
今期実績値(B)	28,293	29	48	△23	△18.24
増減額(B-A)	△973	316	356	595	
増減率(%)	△3.3%	-	-	-	

#### (2) 個別業績と前期実績値の差異(2020年6月1日～2021年5月31日) (単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績値(A)	23,019	634	370	円 銭 31.94
今期実績値(B)	21,748	340	335	27.41
増減額(B-A)	△1,271	△294	△35	
増減率(%)	△5.5%	△46.4%	△9.5%	

### 2. 2021年5月期通期業績と前期実績値の差異の理由

2021年5月期(2020年6月1日～2021年5月31日)の連結業績におきましては、新型コロナウイルス感染症を原因とする複数回にわたる緊急事態宣言の発令及び延長に起因した外出の自粛及び営業時間の短縮・休業の要請、イベントの中止等による来店数の減少により売上高は減少しているものの、各種経費の削減並びに感染防止対策協力金の受給により、営業利益、経常利益及び親会社株式に帰属する当期純利益が前期実績値を大きく上回る結果となりました。

2021年5月期(2020年6月1日～2021年5月31日)の個別業績におきましては、主に販売子会社である株式会社ヴィレッジヴァンガードに対する経営指導内容の見直しにかかる経営指導料の減額により、経常利益が大きく減少しております。当期純利益におきましては、減損損失の判定方法の見直し並びに退店及び店

舗区画移動が前期に比べ少数であったことに基づく固定資産除去費の減少等により、経営利益に比べ、減少額を抑えられたものの、売上高、経営利益、当期純利益が前期実績値を下回る結果となりました。

以 上